

ゴミダス

保存版

# gomidas

GOMI Data And Step ごみ情報・対策

### 目次

- ・ウォーターサーバーが利用しやすくなりました……………2
- ・コラム“子ども環境教室—マイクロプラスチックを探そう—のお手伝いをしました”…2
- ・宅配便を利用した不用パソコン無料回収のご案内……………3
- ・小型家電回収ボックスをご利用ください……………3
- ・食品ロス削減について考えよう……………4
- ・トピック“5Rってなんだろう？”……………5
- ・段ボールコンポストで堆肥化にチャレンジ……………6
- ・ごみを使用した現代アートプロジェクトが開催されました……………7
- ・ルールを守ってみんなできれいに……………7
- ・紙ごみの出し方を確認しましょう……………7
- ・大規模災害が発生した場合のごみの出し方……………8
- ・お知らせ……………8

## プラスチックごみゼロに向け地域全体で取り組もう!

酒匂川をはじめとする多くの豊かな河川、そして相模灘に恵まれた、私たち住民が、世界的な問題となっている海洋プラスチック問題に対し、地域全体で取り組むことを目的に、小田原市を含む県西地域2市8町は、令和4年2月22日に『プラごみゼロ共同宣言』を行いました。今後、本宣言を皮切りに、各市町共通での情報発信や環境教室の開催など、プラスチックごみの削減に向けた取組を進めていきます。



環境ボランティア団体と守屋市長



わたしたちにできることは何だろう?

マイボトル、マイバックなどの利用

クリーン活動への参加

分別などの適正排出

# プラごみ削減への取組

## ウォーターサーバーが利用しやすくなりました

使い捨てプラスチックの使用削減を目的に、令和3年1月から市施設へ水道直結型ウォーターサーバーの設置を開始し、現在12か所に拡大しています。

給水場所をお探しの際には、市ホームページで公開されている給水スポットマップが便利です。検索サイトで「小田原市ウォーターサーバー」で検索していただくか、右記のQRコードをご利用ください。



身近なプラスチックであるペットボトルや、一度だけ使って捨てられるトレー・包装用のプラスチックごみ（ワンウェイプラ）を減らすために、まずはマイボトルの使用から始めてみましょう。

これまでの導入効果…

約 30,000ℓの利用  
= 500mlペットボトル約 60,000 本分!



このマークが目印  
←ウォーターサーバー



## コラム

### “子ども環境教室 -マイクロプラスチックを探そう- のお手伝いをしました”

プラごみゼロ チームおだわら

プラスチック製品は私たちの生活に欠かせないものとなっていますが、適切に廃棄処理されなかったりポイ捨てなどで街から河川・海へと流出したごみが世界中で問題となっています。これらの海洋プラスチックごみは小さく壊れマイクロプラスチックとなり、自然環境や生態系に悪影響を及ぼしています。

私たち「プラごみゼロ チームおだわら」は、「小田原の豊かな海や川をプラスチックごみから守り次の世代につなぐ」を目的に、市民の皆さんとのごみ拾いイベントや環境調査、啓発活動などを行っています。

令和3年7月には、市主催の夏休み子ども環境教室“マイクロプラスチックを探そう”をお手伝いしました。プラスチックごみがどこから来て、海でどうなるのかなどを小学生に質問し考



てもらう形式で講義し、小田原の海岸の砂からふるいを用いてマイクロプラスチックを探す体験授業を実施しました。学習後の感想で参加者から楽しく理解できたとの声を聴き、皆で共に考え一緒に体験することの有効性と子どもの吸収力の速さに感動しました。

このような活動を継続的に行うことで、環境改善意識を持つ仲間が増えると嬉しいですね。そして世界共通の目標であるSDGsの「No14.海の豊かさを守ろう」を一緒に考え行動し達成できればと思います。



# パソコン・家電リサイクルへの取組

## ■宅配便を利用した不用パソコン無料回収のご案内

パソコンを中心とした小型家電のリサイクル促進を目的に、リネットジャパンリサイクル株式会社と協定を締結しました。同社は、宅配便を利用したパソコンの無料回収を実施しています。パソコンを処分の際は、ご利用ください。

### リネットジャパンリサイクル株式会社

☆回収品目 パソコン（形態問わず。キーボードやマウスのみ場合は燃せないごみ。）

☆申込方法 電話、FAX、インターネットのいずれかの方法でお申込みいただけます。

・電話でのお申込みの場合

☎0570-085-800

・FAXでのお申込みの場合

…専用の申込用紙に必要事項を記入の上、

FAX.0562-45-2918へ送信

申込用紙は市ホームページでダウンロードできます。

（電話及びFAXの受付時間：午前10時～午後5時、土日祝日対応、年末年始を除く）

・インターネットでのお申込みの場合

…検索サイトから「小田原市 パソコン 処分」と検索するか、右記QRコードよりお申し込みください。



## ■メーカーによる自主回収も引き続きご利用いただけます

パソコンリサイクルマークの付いているパソコンについては、メーカーが無料回収を行っています。

申込方法は、各メーカーにお問合せください。自作パソコンなどメーカーがわからない場合は一般社団法人パソコン3R推進協会にお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

お問合せ 一般社団法人パソコン3R推進協会

☎03-5282-7685（受付時間:土日祝日を除く10:00～17:00）



## 小型家電回収ボックスをご利用ください。

スマートフォンを含む携帯電話などの小型家電には、貴重な金属が含まれており、分別回収することによって、貴重な資源を無駄にすることなくリサイクルできます。

平成25年から、小田原市では小型家電回収ボックスを市内公共施設5か所に設置しています。

小型家電回収ボックスは各施設の開庁時間内ならいつでもご利用いただけますので、是非ご利用ください。また、燃せないごみの日に排出していただいても構いません。

### ○回収品目

- ①スマートフォンを含む携帯電話
- ②デジタルカメラ
- ③ビデオカメラ
- ④電子辞書
- ⑤携帯型音楽プレイヤー
- ⑥携帯型ゲーム機
- ⑦ゲームソフト（CD型は除く）
- ⑧ハードディスク

### ○設置場所

- ・市役所本庁舎（2階・4階）
- ・おだわら市民交流センターUMECO
- ・川東タウンセンターマロニエ
- ・城北タウンセンターいづみ
- ・橘タウンセンターこゆるぎ



▲小型家電回収ボックス

本市では、使用頻度や資源的価値の高い品目に絞ってボックス回収を行っています。

# 燃せるごみ削減への取組

## 食品ロス削減について考えよう

食べられるのに捨てられてしまう食べ物「食品ロス」は、日本国内で年間約570万トン発生しており(令和元年度)、一人あたりではお茶わん約1杯分の食べ物を毎日捨てていることとなります。また、小田原市では家庭から出る生ごみの約40%が食品ロスとなっています。

### ■食品ロス削減講演会を実施しました

令和3年度は食品ロス削減講演会を開催し、食品ロスの現状とSDGs(持続可能な開発目標)との関係をテーマに、冷蔵庫の収納を工夫するだけでできる食品ロス削減方法を学びました。生活に欠かせない冷蔵庫を通じた、暮らしの中でできる工夫は、参加者が食品ロスを減らすヒントとなったようです。



講師：福田かずみさん  
(冷蔵庫収納家・食品ロス削減アドバイザー)



- ①賞味期限・消費期限に注意
- ②食べられる部分を過剰に除去しない
- ③食べ残しをなくす



### ■食品ロスダイアリーで家庭の食品ロスをモニタリングしました

食品ロス削減講演会に併せて、「食品ロスダイアリー」のモニターを募集しました。約30世帯の方にモニター参加していただき、日々の買い物を見直すきっかけや食品ロスの傾向を知ることができたとの声をいただきました。食品ロスダイアリーを提出していただいた世帯の約7割で、調理前の手付かずの野菜類と作り過ぎなどによる食品ロスが見られました。

例えば、買い物に行く前の冷蔵庫の空きスペースや今ある食材のチェックをすることで、冷蔵庫に入りきらない、食べきれないような買いすぎを未然に防ぐことができます。食品ロスとなりやすい野菜類の活用方法として、「お野菜まるごと使いきりレシピ」を動画配信していますので、検索サイトで「小田原市 お野菜まるごと」で検索していただくか、右記のQRコードからご覧ください。

**Q** 食品ロスダイアリーとは?

**A** 家庭で捨ててしまった食品を一定期間記録できる日記です。書くことで意識が変わり、食品ロスが2割ほど減ると言われています。



### 家族でチャレンジしました 岩井さん(狹窪在住)

以前から、食品ロスを出さないように気を付けていました。日本にも海外にも、食事がとれなくて困っている子どもが多くいることを知ったからです。それでも時々、食べきれずにたくさん残すことがありました。しかし、食品ロスダイアリーをつけることによって、廃棄したものがはっきり分かり、食品ロスゼロを毎日、気にするようになりました。

(子どもたち)「自分で、ご飯やおかずの食べきれる量を考えて盛り付けていますが、好きなおかずは残すことがないので、多く盛り付けてしまいます。」

スーパーでの食品ロスを減らすため、賞味期限が短いパンを買うことがあります。割引されていることもあり、家計にも優しく、食べ残しは冷凍保存しています。余った食材も冷凍保存し、味噌汁や炒めものの具にしています。これからは、冷凍庫の上手な使い方や食品ロスを出さない調理方法を習得したいと思います。



### ■食べきり協力店制度ははじめました

食品ロスを減らす取組においては、<sup>なかしょく</sup> 外食・中食(料理の持ち帰りや宅配デリバリーの利用)をするときのお店選びも大切な要素となります。小田原市では、「小盛対応」「食べきりの呼びかけ」「食べきりの特典」「お持ち帰りOK!」「食材の使い切り」のうち1つ以上の取組を行っている市内飲食店等を「食べきり協力店」として登録する事業を令和3年12月にスタートしました。

店内で掲示されているステッカーを見れば、一目で取組内容がわかります。また、食べきり協力店は随時募集しています。詳しくは、検索サイトで「小田原市 食べきり協力店」で検索していただくか、右記のQRコードよりご確認ください。



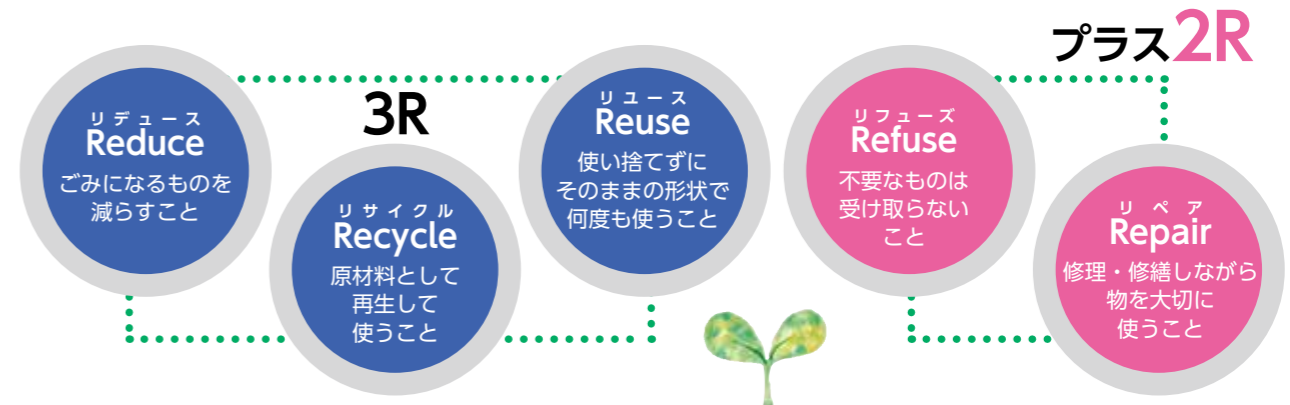
左：ステッカー、右：ミニのぼり

残さず食べることがSDGs(持続可能な開発目標)にも掲げられている食品ロス削減につながることはもちろん、市内から出る燃せるごみの量を減らし、発生する温室効果ガスの削減にもつながります。家庭での食品ロスを減らすことにあわせて、外食・中食においても食品ロス削減に向けた取組をしてみませんか?



### トピック “5Rってなんだろう?”

小田原市では「省資源・循環型社会を目指したまちづくり」を基本に、**3つのR (Reduce, Reuse, Recycle) に2つのR (Refuse, Repair) を加えた5R**を推進しています。5Rとはごみを減らすための、Rではじまる5つの行動のことです。



まずは、不要なものは受け取らず、ごみとなるようなものを出さないことが大切です。そのうえで、再利用や直して使えるものは直して使い続ける、原料として再生利用できるものは適切な分別をして、資源として排出するようにしましょう。

食品ロスを削減しても  
出てしまった生ごみは…

## 段ボールコンポストで 堆肥化にチャレンジ

段ボールコンポストとは？  
…段ボールを使い微生物の力で  
生ごみを分解し堆肥化する、  
家庭でできる取組です。



### 生ごみ堆肥化 夏休みこども環境教室を開催！

令和3年7月に小学校3年生から6年生を対象として夏休みこども環境教室「微生物の力で生ごみを分解 ～段ボールコンポスト～」を行いました。教室では、段ボールコンポストの仕組みを通じて、微生物によって食物が分解され、堆肥となる、自然界の循環を学んだあと、実際に段ボールコンポストを作りました。教室の最後にお渡しした小型サイズの段ボールコンポストは、夏休みの学習に役立ったようです。



### 無料でチャレンジできます！

すでに市内の約6300世帯の方がチャレンジしました。市内在住で新規登録の方には、初期セットを無料で配布しています（1世帯に1セット）。

#### セット内容

- ・段ボール（底板付き）
  - ・虫よけカバー（不織布）
  - ・ゴムひも
  - ・シャベル
  - ・温度計
  - ・竹炭粉
  - ・基材
- （夏以外は米ぬかをサービス品としてお付けしています）



### 防臭・防虫対策

段ボールコンポストのにおいやベタつき、虫の発生対策にもなる小田原産の竹炭粉をお勧めしています。この竹炭粉は、未来につながる美しい里山づくり「相州小田原 荒廃竹林解消プロジェクト」の一環で作成されており、市内の竹林からでる竹の有効利用にもなっています。実際に、竹炭を入れた段ボールと入れていない段ボールでコンポストの状態を比較したところ、脱臭効果はもちろん、保水性にも優れていました。



### 段ボールコンポスト ベランダでもできます

栢山在住 今井さん

日常生活に欠かせない存在となっている段ボールコンポスト、ごみの減量化への意識を自然に高めてくれます。



あれこれ工夫しながら生ごみで堆肥を作っています。

朝、カーテンを引くとベランダで可憐な花たちが春を浴びています。わさび菜やネギも自作の堆肥で元気に育っており、今年はミニトマトに挑戦です。



ベランダなどでもできる「ミニサイズ」あります。スペースの問題などで悩んでいる方もぜひお試しください。

通常(左):  
縦42cm×横32cm×高さ30cm  
小型(右):  
縦36cm×横26cm×高さ25cm



段ボールコンポストに関するお問い合わせ 環境政策課 ☎0465-33-1471

## ごみを使用した現代アートプロジェクトが 開催されました



Photo:Timothee Lambrecq

令和3年11月に小田原文化財団 江之浦測候所を舞台として即興サウンドパフォーマンス《Found in Odawara》が開催されました。

このプロジェクトの中で、小田原市内のリサイクルショップから集められたもののほか、市環境事業センターに集められていた金属製の筒やボーリングの玉、自転車などのごみが楽器として使用されました。

このアートプロジェクトは、米国出身の現代美術作家のクリスチャン・マークレー氏と国内の5名の音楽家により実現しました。

相模湾を望み、山々を背にした静寂さの中でサウンドスケープが浮かび上がりました。

### ルールを守ってみんなきれいに

普段、皆さんが使っているごみステーションは、自治会の協力などによりきれいに保たれています。自治会には、地域の皆さんにごみカレンダーを届けたり、カラスよけのネットや看板を設置していただくなど、市との窓口になって、ごみステーションの管理に協力いただいています。

地域のごみステーションは、皆さんでルールを守ってきれいに使いましょう！

#### ◎もう一度、排出ルールを確認しましょう

- ・品目ごとに決められた日に出す
  - ・燃せるごみは市の指定ごみ袋に入れて出す
  - ・午前8時30分までに出す、ただし前日から出さない
  - ・1回に出せるのは3袋まで
  - ・ネットはごみのはみ出さないように全体を覆う
- ※特に「トレー、☒表示のあるもの」は、風で飛ばされないよう気を付けましょう

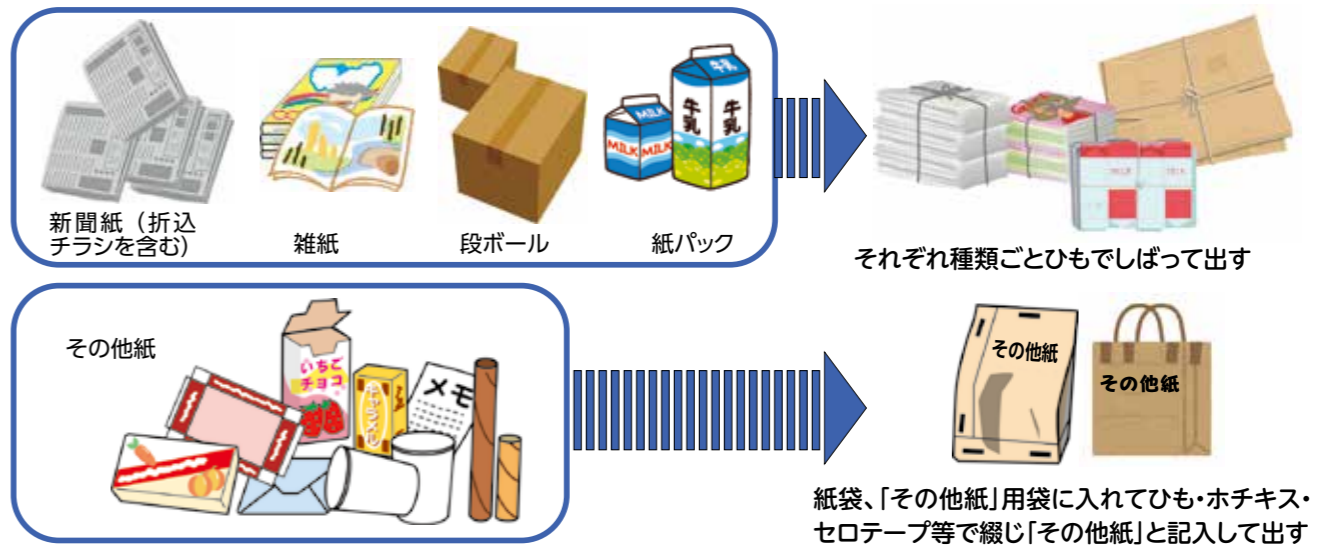


※ルール違反は、地域の迷惑となります。

ネットの貸し出しを行っています。ご希望の方は自治会を通じて環境事業センター(☎0465-34-7325)まで

## 紙ごみの出し方を確認しましょう

紙をしっかりと分別することで、燃せるごみの減量化、資源化が一層図られます。適切な排出をお願いします。



# 大規模災害が発生した場合のごみの出し方

市では、地震や河川洪水などの自然災害時に大量に発生する災害廃棄物を、迅速かつ適正に処理・再資源化するとともに、市民の生活環境を保全し、速やかに復旧、復興を推進していくことを目的に小田原市災害廃棄物処理計画を策定しています。あらかじめ災害廃棄物の出し方のルールを知っておきましょう。



以下に災害廃棄物発生時の注意点を記載します。

## 【出し方】

災害の規模により通常の収集が行えない場合は、仮置場(一時保管場所)を設置します。分別したうえでの持ち込みにご協力ください。生活に伴い発生する家庭ごみや処分の緊急性が低いものは、収集が再開するまで家庭での保管をお願いする場合があります。

## 【分別】

仮置場に持ち込む際は次の例を参考にして分別をお願いします。

(災害時の分別区分例)						
	可燃物	不燃物	コンクリートがら	金属くず	木くず	その他

## 【情報入手方法】

防災無線、ホームページ、回覧板、チラシ等

災害廃棄物の迅速な処理は、市民の皆様の復旧復興に大きく影響します。ご理解ご協力をお願いします。

## お知らせ

### ごみ出しの検索には、「ごみサク」と「AIチャットボット」が便利です

#### ○ごみ分別辞典 **ごみサク**

ごみの分別と出し方を、50音順やキーワードで簡単に検索できます。



#### ○ **AIチャットボット**

AIチャットボットとは、市へのごま々なお問い合わせに、24時間365日、ホームページやLINEアカウントから回答されるシステムです



どちらも捨てたいものの名前を検索するだけで、ごみの分別や出し方、注意事項が表示されます。ごみの出し方に迷った際にはお使いください。

## ◎ごみカレンダーの配架場所一覧

・市役所4階環境政策課*	・タウンセンターマロニエ*	・タウンセンターいずみ*
・タウンセンターこゆるぎ	・アークロード市民窓口*	・梅の里センター
・尊徳記念館	・国府津学習館	・三の丸ホール
・梅の里センター分館曾我みのり館		
・JAかながわ西湘の8支店		
片浦支店	大窪支店	早川支店
曾我支店 (令和4年9月末まで)	足柄支店	酒匂支店
	成田支店	下中支店

※\*のマークが付いている施設は全地区のカレンダーを配布しています。

※小田原市ホームページからのダウンロードも可能です。

※53cal (ゴミカレ) メールサービスは、テクノシステム株式会社のサービス終了に伴い、令和4年4月以降ご利用いただけなくなります。ご了承ください。